

《専門教育科目 専門基礎科目》

科目名	中学英語				
担当者氏名	アレックス M. 林				
授業方法	講義	単位・必選	2・選択必修	開講年次・開講期	2年・秋期
ディプロマポリシーに基づいて重点的に身につける能力	◎ 専門基礎-1 国際社会に貢献できる人材育成 ○ 専門基礎-3 コミュニケーション能力の向上				

《授業の概要》

教職課程を履修し英語科教諭を志す学生を対象に、英語科教育の理論と実践を学ぶ。クラスルームティーチングへの理解を深め、実践力の基礎を養う。毎回のプレゼンテーションをすることによって、教員の資質力を強化していく。発声法、ジェスチャー、さらには英語力実力アップも考慮に入れたうえで、毎回の授業を計画していく

《テキスト》

樋口忠彦・高橋一幸（編著）『授業づくりのアイデア—視聴覚教材、チャッツ、ゲーム、パソコンの活用法』[教育出版(英語授業ライブラリー)]2001年

《参考図書》

太田洋『英語の授業が変わる50のポイント』[光村図書]2012年

《授業の到達目標》

英語教員としての土台を築く目標にしている。
 ①プレゼンテーションの発表を通して、中学校で学ぶ主な文法および基礎英会話を指導する立場から始める。
 ②中学校の検定教科書を教材として、グループワークで指導案を作成してデモ授業を行い、モデルティーチングを参観する。
 ③英語の教職への適性を見極め、将来の進路を確かなものにしていく。

《授業時間外学習》

講義を受けた週のうちに、次回の発表に向けてしっかりリハーサルをしていくこと。レポートにおいては必ず次週に提出になり、PCを使ってのプリントアウトにする。

《成績評価の方法》

プレゼンテーション50%、レポート50%

《備考（教員経験の有無）》

イギリスの大学、大学院、ニュージーランドの大学教員経験、小中のALT講師としての経験、・ラジオ子ども英語プログラム制作・講師、文科省より全国の新任ALTへの指導経験

《授業計画》

週	テーマ	学習内容
1	Introduction	「中学英語授業研究」（本文理解と範読） （コロナ禍での授業のあり方も含めた授業紹介も行う）
2	Presentation①	「中学授業研究」（文法の導入・展開とまとめプリント作成）
3	Presentation②	「中学授業研究」（本文の導入と展開）
4	Presentation③	「中学授業研究」（ペアでの模擬授業演習と学習指導案の比較検討、モデル授業指導案配布）
5	Presentation④	「中学授業研究」（教員によるモデル授業DVD視聴と協議・解説）
6	Presentation⑤	「中学授業研究」（本文理解と範読）
7	Presentation⑥	「中学授業研究」（本文の導入と展開）
8	Presentation⑦	「中学授業研究」（学習指導案の作成とグループでの検討、トライアル授業の目標）
9	中学授業研究	「中学授業研究」（教員によるモデル授業実演と分析協議、トライアル授業）
10	Presentation⑧	「授業実践研究①」（授業目標の提示）
11	授業実践研究	「授業実践研究②」（グループでの授業構想と指導過程設計、年度末試験（予告と合格基準）と冬休み課題）
12	授業実践研究	グループでの教材や活動作成と指導案完成
13	授業実践研究	グループによるトライアル授業、プレゼンテーション
14	トライアル授業	トライアル授業個人分析レポート提出、プレゼンテーション
15	テスト	トライアル授業の反省分析とテスト